

第 6 回アドバイザー・ボード会合の概要

「アドバイザー・ボード」の第 6 回会合の日時・出席者等については、以下に示すとおりである。

日 時：2007（平成 19）年 3 月 7 日（水） 15 時 00 分～17 時 30 分

場 所：神戸大学六甲台本館 2 階会議室

出席者：

アドバイザー・ボード委員（五十音順，敬称略）

岩田弘三，太田敏郎，小椋昭夫，片山松造，高崎正弘，枘田圭兒，
三宅敦（寺井秀藏代理），矢崎和彦

経営学研究科教員

正司健一，加護野忠男，加登豊，國部克彦，松尾博文，平野光俊，
長田貴仁

（今津 清，河津利恵子，今村友香）

「アドバイザー・ボード」の第 6 回会合では、研究科長（学部長）の正司による司会で、次の報告と議論が行われた。まず、外部点検・評価に関して、『自己評価・外部評価報告書』の自己点検・評価部分，教育（学部，大学院（PhD プログラム，社会人 MBA プログラム）），研究，社会連携，国際交流の各分野の草稿に関して，作成責任者の加登から前回報告書との異同，文部科学省の認証評価・法人評価の制度枠組みとあわせて説明が行われた。さらに，2006（平成 18）年 7 月に採択された文部科学省の専門職大学院教育推進プログラム「大学と企業における経営教育の相乗的高度化」における諸活動の中から，大学と企業のつなぎ役としても重要な役割を果たす MBA フェロー制度の概要等の紹介，さらに 2008（平成 20）年度からの実施を念頭に現在議論を進めて社会人 MBA プログラム改革の方向性について報告が行われた。その後かかる報告をふまえながら，当日出席の各委員から経営学研究科の教育研究活動の全般について，特に MBA プログラムを中心にさまざまな意見や質問・問題指摘等があり，さらに，これらに関連して研究科教員との間で質疑応答が交わされた。